

I 類

土木造園(造園)専門問題

令和8年度施行 特別区職員 I類採用試験【秋試験】

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、〔問題1〕から〔問題6〕まで6題あり、このうち4題を任意に選択して解答してください。4題を超えて解答した場合は、〔問題1〕以降解答数が4に達したところで採点を終了し、4を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間30分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題集を切り取ることは固く禁じます。
- 6 問題集は、持ち帰ってください。

特別区人事委員会

〔土木造園(造園) 問題 1〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①～③は、イギリス風景式庭園に関する記述であるが、文中の空所 A～E に該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① 18 世紀のイギリスでは、それまでのヨーロッパで主流であった A 式庭園とは異なり、起伏のある大地に林や芝生が広がる牧歌的な自然風景のイギリス風景式庭園が生み出された。
- ② チャールズ・ブリッジマンは、B 園の改修において、庭園を囲んでいた壁などを取り払い、代わりに C と呼ばれる隠垣を巡らせた。これは、D を設け庭園内の風景と庭園外の田園風景を視覚的に連続させる手法である。
- ③ 画家であったウィリアム・ケントは、「自然は E を嫌う」と述べたと言われ、E 的な構成を排し、緩やかなカーブの園路や蛇行する小川、土地の起伏が庭園の中心となった。

(2) 次の①、②は、明治時代の公園に関する記述であるが、文中の空所 a～e に該当する語又は語句を下の語又は語句群から 1 つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① 明治 6 年 (1873) に公布された a は、明治政府から府県に発せられた通達で、古くからの景勝地や旧跡など b を府県が選び、明治政府が公園として指定するもので、我が国の公園制度の出発点となった。東京では c、上野、浅草、深川、飛鳥山が公園として指定された。
- ② 明治 21 年 (1888) に公布された d により、道路・河川・橋梁・鉄道・公園などの計画が策定され、明治 22 年 (1889) には、49 か所の公園が決定された。その後、本多静六が設計し、明治 36 年 (1903) に開園した e 公園は、我が国最初の近代的な都市公園である。

<語又は語句群>

ア 群衆遊観の場所	イ 芝	ウ 隅田	エ 太政官布達第 16 号
オ 帝都復興計画	カ 東京市区改正条例	キ 都市計画法	ク 浜町
ケ 万人偕楽の地	コ 日比谷		

〔土木造園(造園) 問題 2〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

- (1) 次の①、②は、都市公園法に規定する都市公園及び公園施設の定義に関する記述であるが、文中の空所 A～F に該当する語又は語句を下の語又は語句群から 1 つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① 都市公園とは、である公園又は緑地でが設置するもの及びが内において設置する公園又は緑地である。
- ② 公園施設とは、都市公園の効用を全うするため当該都市公園に設けられる施設で、植栽、花壇、噴水は、ぶらんこ、滑り台、砂場は、飲食店、売店、駐車場、便所はをいう。

<語又は語句群>

- | | | | |
|----------|--------|----------|-------------|
| ア 運動施設 | イ 管理施設 | ウ 教養施設 | エ 公園管理者以外の者 |
| オ 市街化区域 | カ 修景施設 | キ 地方公共団体 | ク 都市計画区域 |
| ケ 都市計画施設 | コ 都市施設 | サ 便益施設 | シ 遊戯施設 |

- (2) 都市緑地法第 3 条の 3 に規定する緑の広域計画に関する次の問①、②に答えよ。

- ① 緑の広域計画の策定主体を挙げよ。
- ② 緑の広域計画に定める事項を 3 つ挙げよ。

〔土木造園(造園) 問題 3〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 樹木に関する次の問①、②に答えよ。

① 次の文中の空所 A に該当する樹木名を解答欄に記入せよ。

A は、常緑広葉樹で、樹皮は淡灰褐色である。葉は対生し、葉身は広披針形または長楕円形で、先はとがり、基部はくさび形、縁は波打ち、全縁または細かい鋸歯がある。花期は 9～10 月で、葉腋に橙黄色の小花が多数束生し、強い芳香がある。

② イチョウの葉を形や葉脈に配慮して解答欄に描け。

(2) 次の①～④は、公共用緑化樹木等の品質寸法規格基準(案)に規定する用語の定義に関する記述であるが、文中の空所 a～d に該当する略称を解答欄に記入せよ。

① 樹高 (a) は、樹木の樹冠の頂端から根鉢の上端までの垂直高をいい、一部の突出した枝は含まない。

② 幹周 (b) は、樹木の幹の周長をいい、根鉢の上端より 1.2 m 上りの位置を測定する。この部分に枝が分岐しているときは、その上部を測定する。幹が 2 本以上の樹木の場合においては、おのおのの周長の総和の 70% をもって幹周とする。

③ 枝張(葉張) (c) は、樹木等の四方面に伸長した枝(葉)の幅をいう。測定方向により幅に長短がある場合は、最長と最短の平均値とする。

④ 株立数 (d) は、株立(物)の根元近くから分岐している幹(枝)の数をいう。

(3) 樹木管理における剪定の目的を 3 つ述べよ。

〔土木造園(造園) 問題 4〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次の文は、肥料の役割に関する記述であるが、文中の空所ア～オに該当する語、語句又は数値を下の語、語句又は数値群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

〔ア〕は、植物体内の生理作用をよくし、細胞増加、花芽分化を促進する。成熟期の種子、果実、花に必要である。〔イ〕は、原形質の主成分であるタンパク質や〔ウ〕をつくり、生育を促す。〔エ〕は、植物体内の新陳代謝をよくし、根や茎が丈夫になる。光合成と関係が深く、デンプンの合成に大きな働きをする。これらを肥料の3要素と呼んでいる。化成肥料のうち、3要素の合計が〔オ〕%以上のものを高度化成肥料と呼んでいる。

<語、語句又は数値群>

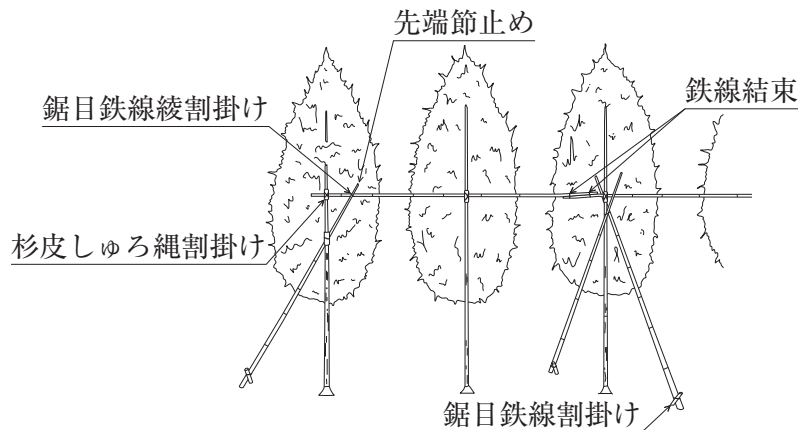
- | | | | | |
|------------|-------|---------|------|-------|
| A アントシアン色素 | B カリ | C カルシウム | D 窒素 | E ほう素 |
| F マンガン | G 葉緑素 | H リン酸 | I 15 | J 30 |

- (2) 植栽基盤整備における土壌断面調査に関する次の問①、②に答えよ。

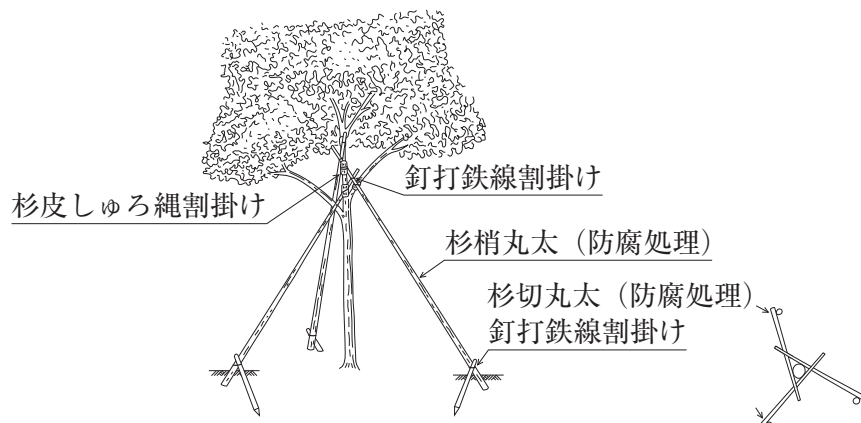
- ① 土色の調査方法を説明せよ。
- ② 土性の簡易判定法を2つ述べよ。

- (3) 次の図①、②は、樹木の支柱であるが、それぞれに該当する支柱形式名を挙げよ。

①



②



〔土木造園(造園) 問題 5〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①～③は、生態学に関する記述であるが、文中の空所 A～D に該当する語又は語句を下の語又は語句群から 1 つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① 生物の形質が、長い時間をかけて世代を重ねる間に変化することを といい、生物の形質が、生活する環境で生存や繁殖に適していることを しているという。
- ② 自然選択による の例として知られているのは、19 世紀後半のイギリスで、オオシモフリエダシャクというガの、 という現象である。
- ③ とは、個体が遺伝的な変化を伴うことなく環境に応じて表現型を変化させる現象である。

<語又は語句群>

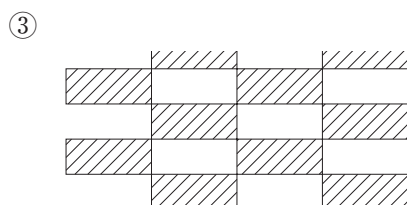
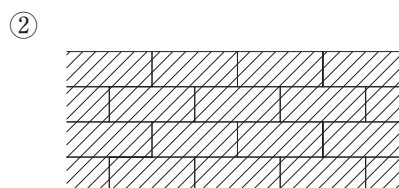
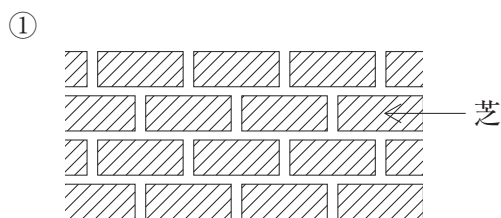
ア 工業暗化	イ 種分化	ウ 進化	エ 潜性
オ 適応	カ 表現型可塑性	キ 変異	ク 変態

(2) 生物学的侵入について説明せよ。

〔土木造園(造園) 問題6〕

次の問(1)~(3)に答えよ。

- (1) 次の図①～③は、張芝の並べ方を示したものであるが、それぞれに該当する名称を下の語句群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。



＜語句群＞

ア 市松張り イ 互の目張り ウ 筋張り エ べた張り オ 目地張り

- (2) 木材の製材に関する次の①～③について説明せよ。

- ① 木口
- ② 柃目
- ③ 板目

- (3) 次に示す条件で、ほぐし土量 $2,200 \text{ m}^3$ の土を運搬するために必要な最小日数を計算の過程を示して求めよ。ただし、人員や機械などは現場に用意されており、準備及び跡片付けなどの時間は考慮しないものとする。

〔条件〕

- ・ダンプトラックの台数 : 3 台
- ・ダンプトラックの積載量 (ほぐし土量) : 6 m³
- ・ダンプトラックのサイクルタイム : 20 分
- ・ダンプトラックの作業効率 : 0.8
- ・ダンプトラックの 1 日平均作業時間 : 6 時間
- ・土量換算係数 : 1.0